



・会長 山田 直樹 ・幹事 仲澤 昌容 ・クラブ会報 桜井 雅博
 ・例会日 毎週金曜日 12:30 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田2570-3
 ・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
 E-mail: jimu@owariasahi-rc.org URL: http://www.owariasahi-rc.org

本日 第2243回 2017年5月12日(金) No. 2128

本日のプログラム Today's Program

担当者:青少年奉仕委員会

点 鐘

移動例会 於愛知県立旭野高等学校

ロータリーソング「君が代」・「奉仕の理想」・「ワイヤーロック贈呈式」

前回 第2242回 2017年4月28日(金) 記 録

○斉唱:「我等の生業」

出席者:会員 21 名中 16 名出席 出席率 76.19%
 前々回補正出席率 4 月 14 日分 100.00%

会長あいさつ 山田 直樹



みなさんこんにちは。今日は第 2242 回例会です。先週は 4 月 22 日土曜日に 2016-2017 年度研修協議会が行われましたが、参加されたメンバーの皆さま

ご苦労さまでした。成果に繋げていって下さいますようにお願いします。そのあとの懇親会も大変楽しい会になりました。この 1 週間のニュースを見ていると、復興大臣の失言による大臣辞任の件は、誠に恥ずかしい限りの言葉ですし、配慮のかけらもない言動には首をかしげざるを得ません。心の中に本当に被災地の人々と寄り添う気持ちがあるなら、ああいう発言にはならないと思いますが、なぜああいう言葉になるのでしょうか? 日ごろから同じような意識で発言してきているけれども、自分で気づいてないし、周りからも注意する人にも恵まれてない

のでしょう。感性の欠如ですがこういう人に大臣はできないという見本でしょう。任命した側の問題でもあります。私たちの世界でもよそ事ではない話ですので、十分に気を付けましょう。

幹事報告

- ・4/22(土)国際ローター第 2760 地区 2017-18 年度研修協議会 於ウェスティンゴヤキャッスル 西尾会長エレクト 他 14 名出席
- ・4/24(月)尾張旭市地域活動連絡協議会 於尾張旭市中央公民館 山田会長 出席
- ・「日本のローター 100 周年委員会設立趣意書」
- ・事務局GW休暇について 4/29~5/7 まで休暇

次回の例会: 5 月 5 日 (金) 休会

5 月 12 日 (金) 移動例会 於愛知県立旭野高等学校

12:00 集合 12:30 点鐘

次回の会合: 5 月 12 日 (金)

第 13 回現・次期理事役員会 於尾張旭市商工会館内 第一会議室 13:50~

青少年奉仕月間

	5月19日(金)	5月26日(金)	6月2日(金)	6月9日(金)
例会予定	卓話担当者:舟橋 龍秀君 卓話者: 〃 演題:「昨今の少年犯罪について」	早朝例会 於良福寺 点鐘 7:00	卓話担当者:富田 晃君 卓話者: 〃 演題:「未定」	卓話担当者:プログラム委員会 卓話者:名古屋産業大学 非常勤講師 フードアナリスト 今井 敦子様 演題:「大人の食育・生きることは食べることそして楽しむこと」

ニコボックス

- 先週の土曜日の地区研修協議会に参加されたメンバーの皆様御苦労様でした。 山田 直樹君
- 今日の卓話、小柳さんの話を楽しみにしています。
浅野 善吉君、加藤 清久君、桜井 雅博君
高島 昇君、舟橋 龍秀君、古橋 裕志君
古橋エツ子君、森井 晴生君
- 連休になります。交通状況を留意して旅へゆきましよう。当方、東本願寺詣です。加藤 清久君

卓話



「 雑話 」 小柳 和之

私が昭和 48 年 10 月に当クラブに入会した頃から、妻のミエはロータリークラブに興味を持ち、好きになり理解、協力をしてくれましたが、昨年 10 月に予期もしていなかった肺癌で、私より先に此の世を去りました。生前、「ロータリークラブで毎年会員のお父さんと、妻の私の誕生日をお祝いして戴く時に、当人の私を会場に呼んで、直接お祝いをして戴けたら、とても嬉しいのに。」そしてもう一つ、「結婚記念日のお祝いにも妻の私を呼んでもらって、お父さんと手をつないでお祝いしてもらったら、どんなに嬉しい事やら。」と言っていました。当時は軽く「そうだなあ。」と言って気にもしませんでした。妻に死なれて、妻の誕生日のお祝いも、結婚記念日のお祝いも無くなると、妻の生前の言葉が今になって、それが出来なかった事がとても悔やまれてたまいません。他のクラブではしなくても、当クラブではご夫人・ご主人の誕生日に御本人を、又、結婚記念日には御夫婦そろってお祝いを出来るよう（毎年でなくても、適当な年に）理事役員会で一度協議して下さい。いずれにしても、当クラブの御協力いただいているご夫人・ご主人をお招きして、会員皆でお祝いをしようではありませんか。

ガバナー月信 5 月号より



WFF 収益事業の報告 — インドネシアを訪ねて

WFF 実行委員長

パストガバナー加藤陽一

WFF 実行委員会と地区国

際奉仕委員会のメンバー合計 14 名で、去る 4 月 8 日から 11 日まで、3410 地区ジャカルタを訪ねました。WFF の収益金を使った事業で、国際奉仕委員会のクラブ委託事業も兼ね、ロータリー財団の地区補助金を加えた合計 300 万円での「教育支援事業」です。3410 地区のパストガバナー（PDG）エバさんをリーダーに、ジャカルタ市内のスラムに設けた貧困家庭の子供たちのための教育施設の整備事業を行いました。

視察した施設では子供たちとの交流、地元コミュニティのリーダーたちとの面会、先生たちとの意見交換なども行い、施設を継続的に有効利用することを求めました。以前は不衛生で非常に蒸し暑く、机も椅子もない劣悪な状態でしたが、今回の当地区からの支援により、部屋は清潔に改装され、扇風機も設置し、水回りの設備も整備してより健康的な状態で子供たちが勉強に専念できる環境ができました。パソコンやスピーカー等の IT 機器も設置しました。ここでは特に数学と英語を教えています。もう一つの大事な目的として「人格形成」を掲げています。つまり「人間として正しい分別」を身につけさせて、周囲の悪い誘惑に惑わされることなく、心の強い人間を育てることを目指しています。ジャカルタには 17 のクラブがありますが、エバ PDG のスタ・セントラル RC や昨年ガバナーであるヒダヤット PDG のジャカルタ・メトロポリタン RC などがリーダー役となってこれらの Literacy Project を推進しています。この事業に当地区の地区事業と参加できたことを嬉しく思うと同時に、昨年 10 月の WFF に広告協賛や協賛チケットの購入でご協力いただきました皆様に改めて深く感謝する次第であります。

3410 地区からも昨年の WFF には 14 名が参加し、この事業に向けて一緒に歩んできました。2 つの地区が同じ目的のために一緒に汗をかき、そして一緒に喜びを分かち合えたことは今後の両地区の関係強化に大いに役立ったのではないかと思います。そして、我が地区内のクラブの皆さんが 3410 地区で奉仕事業を行う際にはこの強固な友好関係をご利用いただけたら嬉しく思いますし、それも WFF の大きな役割の一つだと思っております。どうぞ皆さん、インドネシアでたくさんの奉仕事業や姉妹クラブ提携を行ってください！